

令和7年度 国民健康保険の現状等について

京丹波町健康福祉部税住民課

目次

被保険者の状況	…	1
国民健康保険税の状況	…	4
保険給付費の状況	…	7
保健事業の状況	…	8
基金の状況	…	9
決算の状況	…	10

被保険者の状況

世帯数の推移

(単位：世帯)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
一般世帯数	2,243	2,255	2,209	2,090	1,980	1,920	1,818
計(A)	2,243	2,255	2,209	2,090	1,980	1,920	1,818
町世帯数(B)	6,241	6,216	6,176	6,136	6,118	6,066	6,065
加入率(A)/(B)	35.94%	36.28%	35.77%	34.06%	32.36%	31.65%	29.98%

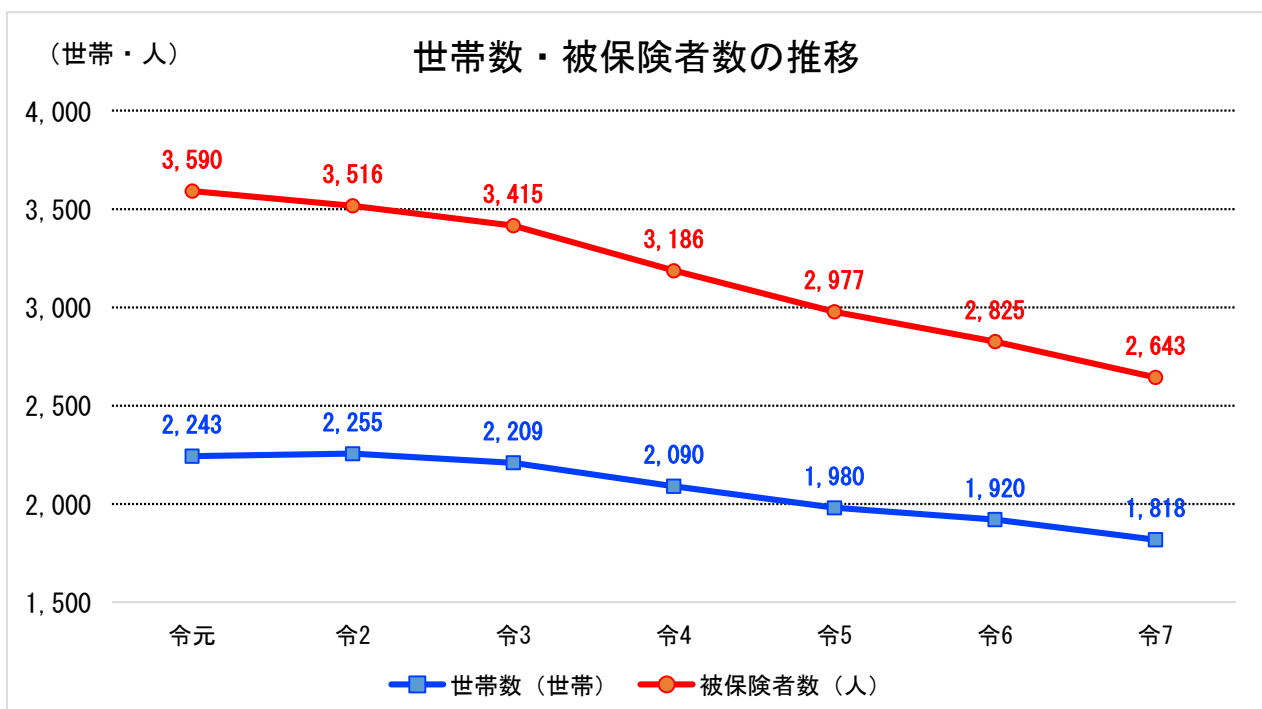
(単位：人)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
一般被保険者数	3,590	3,516	3,415	3,186	2,977	2,825	2,643
計(A)	3,590	3,516	3,415	3,186	2,977	2,825	2,643
町人口(B)	13,789	13,484	13,205	12,876	12,577	12,254	12,002
加入率(A)/(B)	26.04%	26.08%	25.86%	24.74%	23.67%	23.05%	22.02%

被保険者増減内訳

(単位：人)

	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
本年度中増	105	299	1	9	0	34	448
	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
本年度中減	65	244	9	17	261	34	630



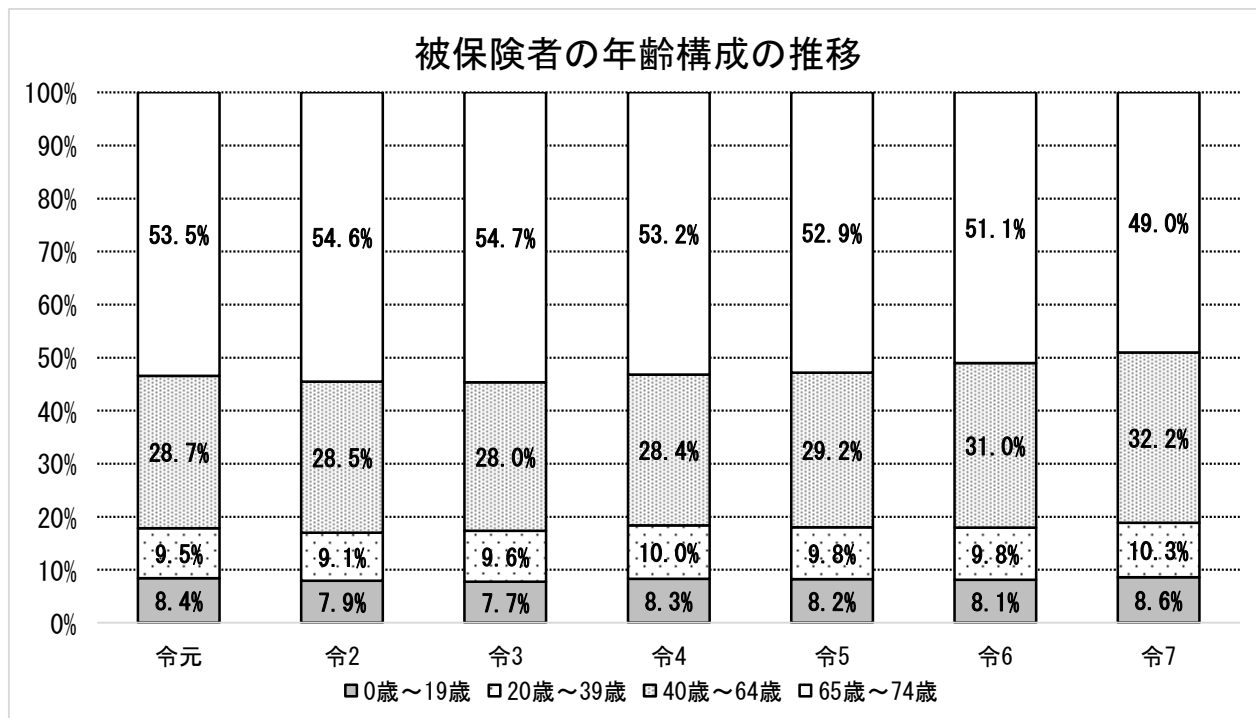
国民健康保険に加入している世帯数や被保険者数は、町人口の減少や、後期高齢者医療制度に移行する方の増加などにより、減少傾向にあります。令和7年度末の世帯数は1,818世帯で、前年度末と比較して△102世帯、被保険者数は2,643人で△182人となっています。

今後も人口減少や後期高齢者医療制度への移行などにより、被保険者の減少が進むと予想されます。

被保険者の年齢構成の推移

(単位：人)

区分	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
0歳～19歳	300	278	263	264	244	229	226
20歳～39歳	340	319	328	320	291	278	271
40歳～64歳	1,031	1,001	956	906	868	875	850
65歳～74歳	1,919	1,918	1,868	1,696	1,574	1,443	1,296
合計	3,590	3,516	3,415	3,186	2,977	2,825	2,643



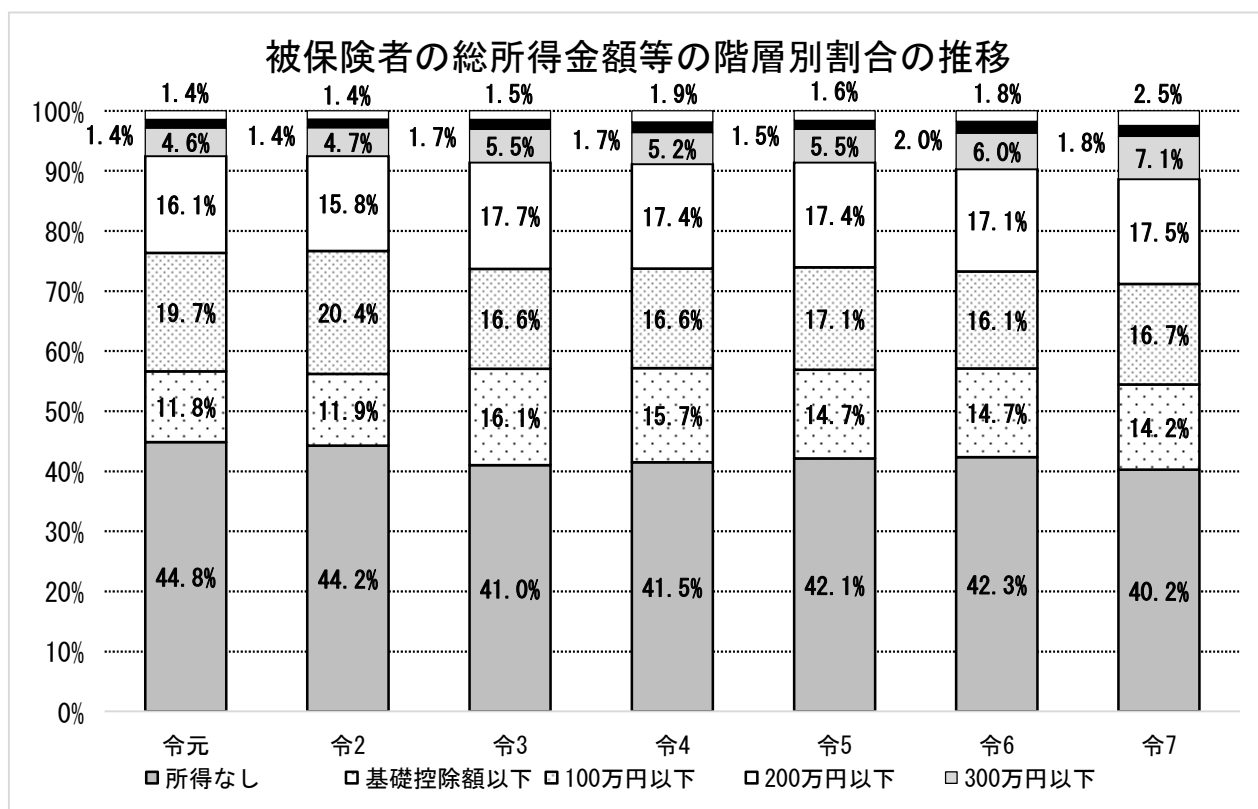
市町村国保は、高齢の方の加入割合が高く、高齢の方ほど医療にかかる機会が多くなることから、財政的な負担が大きいという構造的な課題を抱えています。

本町におきましては、65歳から74歳の加入割合が、団塊の世代の方が後期高齢者医療保険に移行されたこともあり、令和7年度の被保険者全体に占める加入割合は49.0%と以前に比べて、被保険者全体の半数を下回るようになっていますが、高齢者加入割合が高い状況であることは変わりありません。

被保険者の総所得金額等の階層別割合の推移

(単位：人)

区分	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
所得なし	1,641	1,560	1,434	1,385	1,311	1,321	1,101
基礎控除額以下	431	421	562	523	459	460	388
100万円以下	721	721	582	554	531	503	458
200万円以下	591	558	620	583	543	532	478
300万円以下	170	166	192	174	171	187	194
400万円以下	53	50	58	58	47	62	50
400万円超	53	50	51	64	50	55	68
合計	3,660	3,526	3,499	3,341	3,112	3,120	2,737



※本算定時を基準としていますが、異動等があるため、あくまで参考値となります。

※所得なしには未申告者を含んでいます。

※基礎控除額は令和2年度までは33万円、令和3年度からは43万円となります。

市町村国保は、年齢水準が高く、所得水準が低いという構造的な課題を抱えています。
本町におきましても、所得額が200万円以下の被保険者が占める割合が8割を超えている状況です。

国民健康保険税の状況

国保税率等の推移

(均等割及び平等割の単位：円)

年 度	医療給付費分					後期高齢者支援金分				
	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額
平21	6.70%	32.00%	24,900	19,200	470,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	120,000
平22	6.70%	32.00%	24,900	19,200	500,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	130,000
平23	6.70%	32.00%	24,900	19,200	510,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	140,000
平24	6.70%	32.00%	24,900	19,200	510,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	140,000
平25	6.70%	32.00%	24,900	19,200	510,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	140,000
平26	6.70%	32.00%	24,900	19,200	510,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	160,000
平27	6.70%	32.00%	24,900	19,200	520,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	170,000
平28	6.70%	32.00%	24,900	19,200	540,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	190,000
平29	6.70%	32.00%	24,900	19,200	540,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	190,000
平30	6.70%	32.00%	24,900	19,200	580,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	190,000
令元	6.70%	32.00%	24,900	19,200	610,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	190,000
令2	6.70%	32.00%	24,900	19,200	630,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	190,000
令3	6.70%	32.00%	24,900	19,200	630,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	190,000
令4	6.70%	32.00%	24,900	19,200	650,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	200,000
令5	6.70%	32.00%	24,900	19,200	650,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	220,000
令6	6.70%	32.00%	24,900	19,200	650,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	240,000
令7	6.70%	32.00%	24,900	19,200	660,000	1.70%	8.40%	6,600	5,100	260,000

年 度	介護納付金分					合計				
	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額
平21	1.70%	8.40%	7,200	4,300	100,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	690,000
平22	1.70%	8.40%	7,200	4,300	100,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	730,000
平23	1.70%	8.40%	7,200	4,300	120,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	770,000
平24	1.70%	8.40%	7,200	4,300	120,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	770,000
平25	1.70%	8.40%	7,200	4,300	120,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	770,000
平26	1.70%	8.40%	7,200	4,300	140,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	810,000
平27	1.70%	8.40%	7,200	4,300	160,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	850,000
平28	1.70%	8.40%	7,200	4,300	160,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	890,000
平29	1.70%	8.40%	7,200	4,300	160,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	890,000
平30	1.70%	8.40%	7,200	4,300	160,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	930,000
令元	1.70%	8.40%	7,200	4,300	160,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	960,000
令2	1.70%	8.40%	7,200	4,300	170,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	990,000
令3	1.70%	8.40%	7,200	4,300	170,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	990,000
令4	1.70%	8.40%	7,200	4,300	170,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	1,020,000
令5	1.70%	8.40%	7,200	4,300	170,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	1,040,000
令6	1.70%	8.40%	7,200	4,300	170,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	1,060,000
令7	1.70%	8.40%	7,200	4,300	170,000	10.10%	48.80%	38,700	28,600	1,090,000

国保税率等は、平成22年度以降は据え置きとしています。

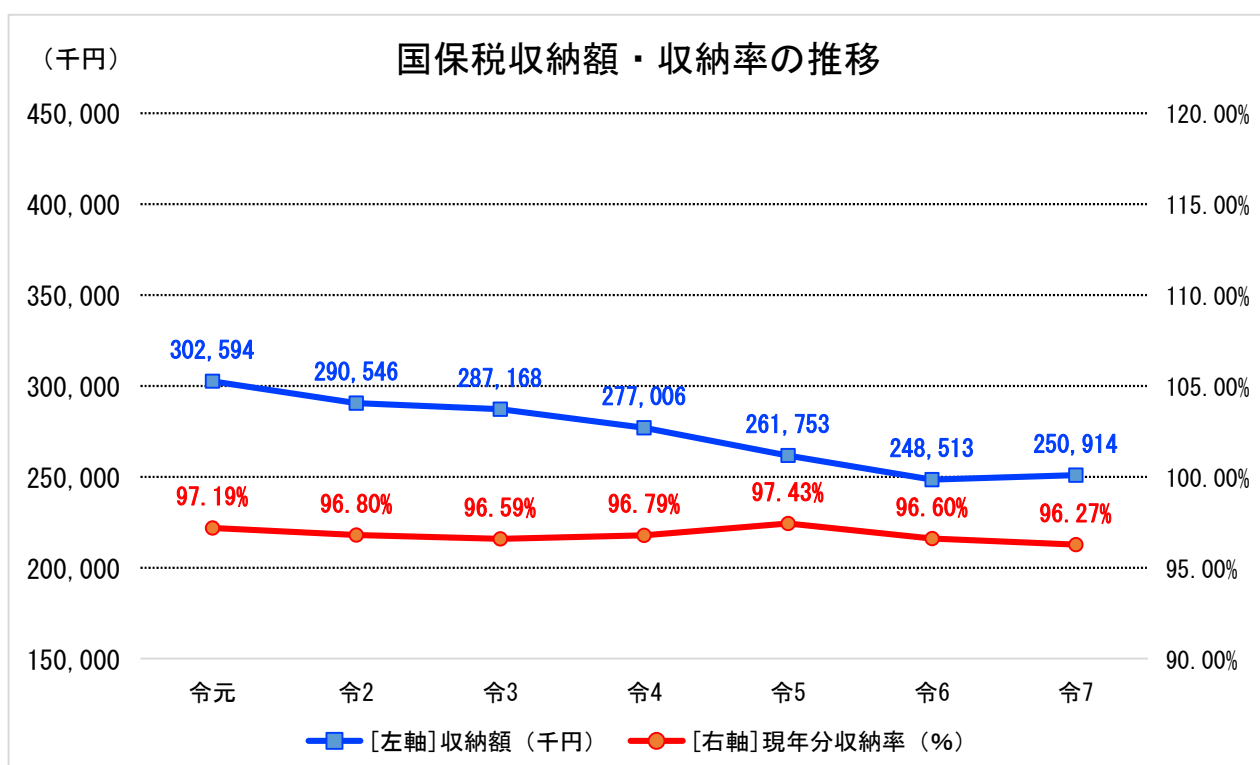
限度額は、国の法改正に基づき見直しをしており、令和7年度は3万円引き上げられ、合計で109万円となっています。

国保税収納額の推移

(単位：千円)

		調定額	収納額	未納額	還付未済額	不納欠損額	収納率
令元	現年分	302,247	293,764	8,483	507	0	97.19%
	滞納繰越分	34,520	8,830	19,718	0	5,972	25.58%
	合計	336,766	302,594	28,201	507	5,972	89.85%
令2	現年分	292,601	283,233	9,368	444	0	96.80%
	滞納繰越分	27,849	7,313	16,320	54	4,216	26.26%
	合計	320,450	290,546	25,688	498	4,216	90.67%
令3	現年分	290,741	280,815	9,926	355	0	96.59%
	滞納繰越分	25,509	6,353	15,259	3	3,898	24.90%
	合計	316,250	287,168	25,184	358	3,898	90.80%
令4	現年分	278,508	269,556	8,953	315	0	96.79%
	滞納繰越分	25,016	7,450	15,501	0	2,065	29.78%
	合計	303,524	277,006	24,453	315	2,065	91.26%
令5	現年分	260,988	254,288	6,700	425	0	97.43%
	滞納繰越分	24,128	7,465	15,332	51	1,331	30.94%
	合計	285,116	261,753	22,032	476	1,331	91.81%
令6	現年分	250,956	242,435	8,521	244	0	96.60%
	滞納繰越分	21,756	6,079	13,798	33	1,879	27.94%
	合計	272,712	248,513	22,319	277	1,879	91.13%
令7	現年分	254,556	245,059	9,497	599	0	96.27%
	滞納繰越分	22,247	5,855	15,099	12	1,293	26.32%
	合計	276,803	250,914	24,596	610	1,293	90.65%

※収納額は決算書と異なり、還付未済額を控除した額としています。



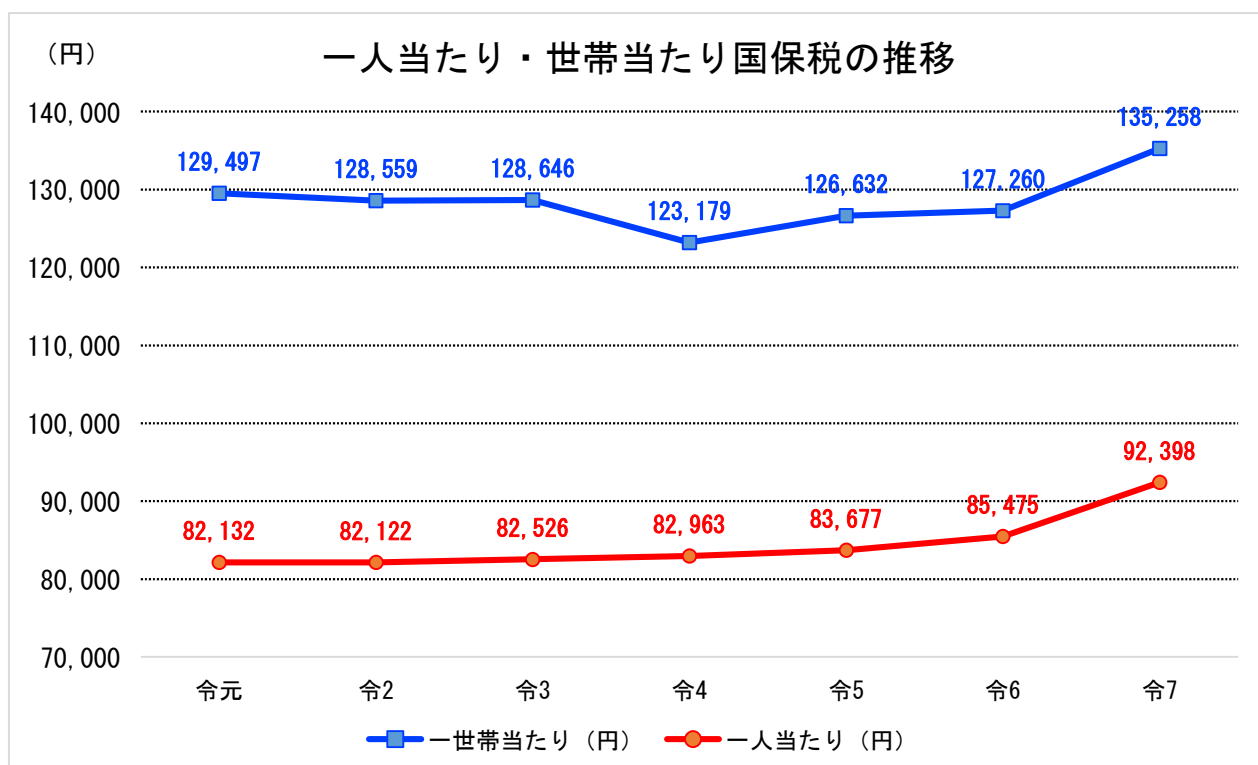
国保税収納額は、被保険者数の減少に伴い、年々減少しています。

令和6年12月より保険証の廃止に伴い、短期証が廃止され、滞納世帯において面談等の接触機会がなくなったことにより、令和6年度から収納率は減少しています。

一人当たり・世帯当たり国保税の推移

(単位：千円)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
国保税調定額	302,247	292,601	290,741	278,508	260,988	250,956	254,556
平均世帯数	2,334	2,276	2,260	2,261	2,061	1,972	1,882
一世帯当たり国保税(円)	129,497	128,559	128,646	123,179	126,632	127,260	135,258
平均被保険者数	3,680	3,563	3,523	3,357	3,119	2,936	2,755
一人当たり国保税(円)	82,132	82,122	82,526	82,963	83,677	85,475	92,398



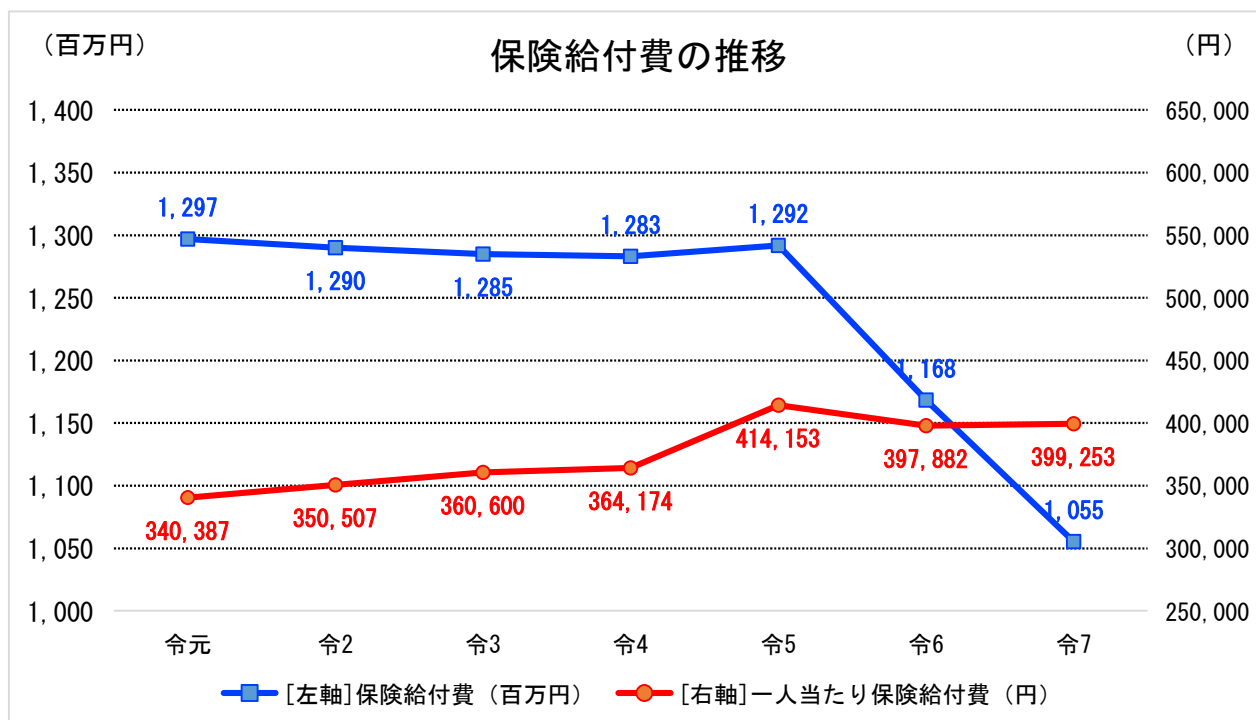
国保税率等を平成22年度以降は据え置きとしているため、一人当たり・一世帯当たり国保税ともに著しい変動はありませんが、一人当たり国保税額及び一世帯当たり国保税額は、増加傾向にあります。

保険給付費の状況

保険給付費の推移

(単位：千円)

		令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
療養給付費	一般	1,137,512	1,108,229	1,115,872	1,112,985	1,108,932	997,689	908,159
	退職	314	0	0	0	0	0	0
	計	1,137,826	1,108,229	1,115,872	1,112,985	1,108,932	997,689	908,159
療養費	一般	9,684	9,690	9,806	7,009	8,938	8,268	6,452
	退職	0	0	0	0	0	0	0
	計	9,684	9,690	9,806	7,009	8,938	8,268	6,452
高額療養費	一般	149,276	171,798	159,074	162,904	173,849	162,208	140,603
	退職	0	0	0	0	0	0	0
	計	149,276	171,798	159,074	162,904	173,849	162,208	140,603
高額介護 合算療養費	一般	91	150	65	84	25	16	11
	退職	0	0	0	0	0	0	0
	計	91	150	65	84	25	16	11
合計	一般	1,296,562	1,289,867	1,284,816	1,282,983	1,291,744	1,168,181	1,055,225
	退職	314	0	0	0	0	0	0
	計	1,296,876	1,289,867	1,284,816	1,282,983	1,291,744	1,168,181	1,055,225
平均被保険者数		3,810	3,680	3,563	3,523	3,119	2,936	2,643
一人当たり給付費(円)		340,387	350,507	360,600	364,174	414,153	397,882	399,253



その他の保険給付費の推移

(単位：千円)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
出産育児一時金	4,990	2,975	2,924	3,360	1,787	3,000	2,000
葬祭費	1,100	950	1,550	1,300	1,700	1,400	750
精神結核医療給付金	1,897	1,823	2,057	1,803	1,612	1,545	1,544
傷病手当金				72	26	0	0

※保険給付費は事業年報に基づきます。

保険給付費は、被保険者数の減少に伴い減少傾向となっておりますが、一人当たりの給付費については横ばいの状況となっております。

保健事業の状況

被保険者の健康増進及び生活習慣病の予防を図り、併せて医療費上昇抑制や適正化につなげるために、特定健診や特定保健指導、人間ドック助成事業等を実施しています。

特定健診・特定保健指導の実施状況

(単位：人)

年度	特定健診			特定保健指導		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
令元	2,731	1,474	54.0%	185	52	28.1%
令2	2,671	977	36.6%	126	20	15.9%
令3	2,614	1,205	46.1%	143	24	16.8%
令4	2,378	1,130	47.5%	142	24	16.9%
令5	2,238	1,052	47.0%	138	29	21.0%
令6	2,094	1,033	49.3%	146	30	20.5%
令7	令和8年10月頃確定					

人間ドック助成事業の実施状況

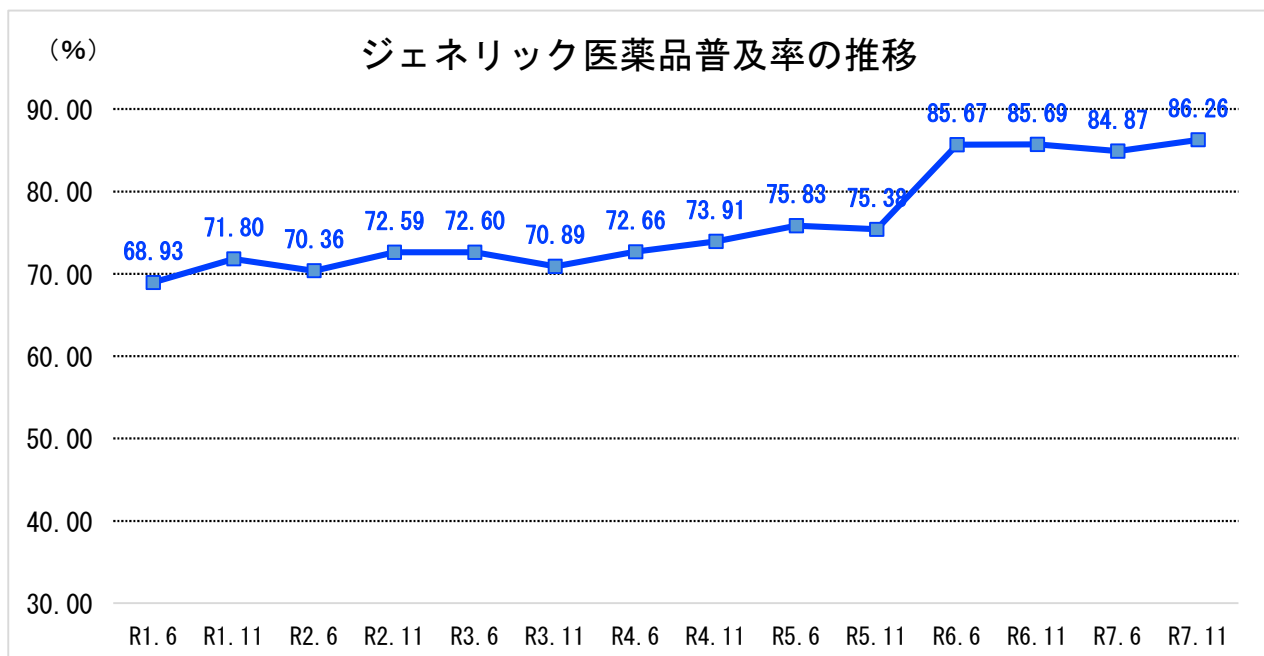
年度	受診者数（人）			助成額 （千円）
	日帰り	一泊	合計	
令元	213		213	6,513
令2	144		144	4,391
令3	169		169	5,163
令4	169		169	5,193
令5	145		145	4,399
令6	158		158	4,776
令7	162		162	4,934

ジェネリック医薬品の普及促進

全国保世帯にジェネリック希望シールの配布を行う他、1年に2回、対象者に後発医薬品差額通知を送付し、後発医薬品の普及促進を図っています。

本町の普及率は、令和7年11月時点で86.26%です。

令和6年10月からジェネリック医薬品がある薬剤で、先発医薬品を希望される場合、「特別の料金」が徴収されることになったことが普及率の増加の原因となっております。



基金の状況

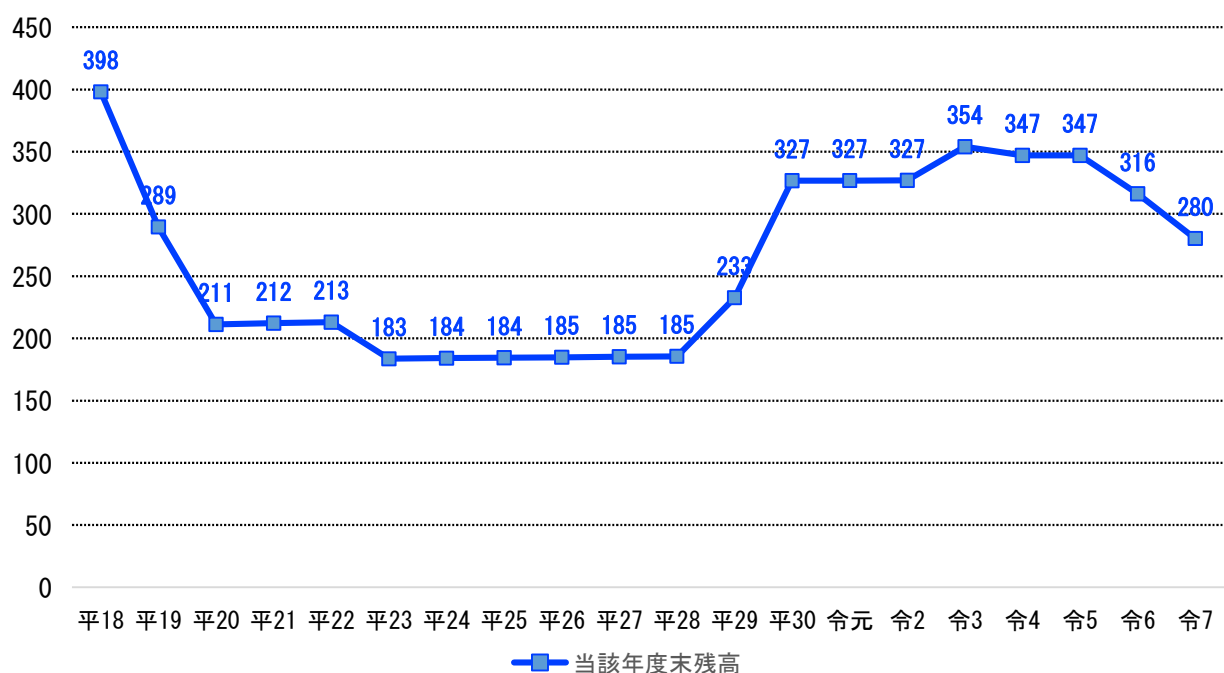
基金残高の推移

(単位：千円)

年度	前年度末残高	当該年度積立額	当該年度繰入額	当該年度末残高
平18	429,926	40,740	72,656	398,010
平19	398,010	1,429	110,000	289,439
平20	289,439	1,736	80,000	211,175
平21	211,175	954	0	212,129
平22	212,129	786	0	212,914
平23	212,914	570	30,000	183,484
平24	183,484	533	0	184,017
平25	184,017	277	0	184,294
平26	184,294	449	0	184,743
平27	184,743	429	0	185,172
平28	185,172	312	0	185,483
平29	185,483	47,079	0	232,562
平30	232,562	93,980	0	326,542
令元	326,542	170	0	326,712
令2	326,712	129	0	326,841
令3	326,841	27,084	0	353,925
令4	353,925	30	7,000	346,955
令5	346,955	24	0	346,979
令6	346,979	23	31,000	316,002
令7	316,002	173	36,000	280,175

(百万円)

基金残高の推移



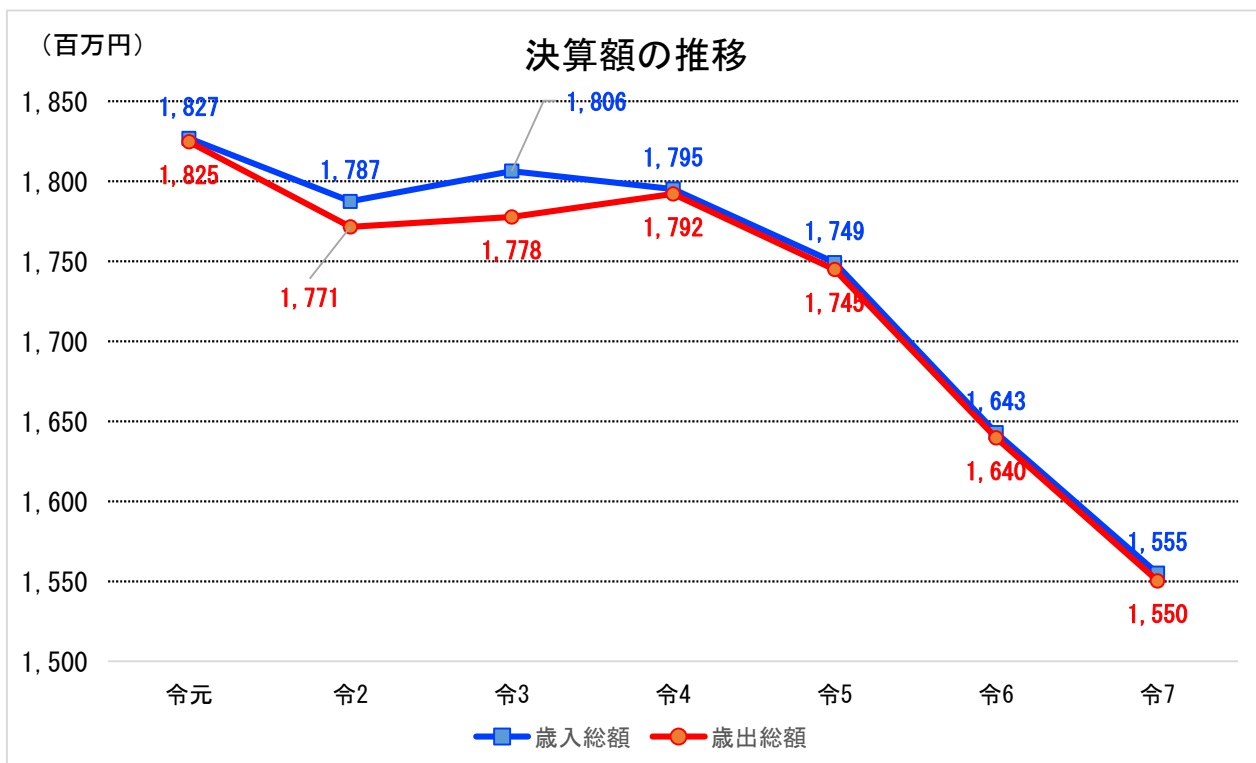
決算の状況

決算額の推移

(単位：千円)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
歳入総額	1,826,780	1,787,366	1,806,335	1,795,076	1,749,139	1,642,814	1,554,940
歳出総額	1,824,712	1,771,445	1,777,685	1,792,019	1,744,898	1,639,603	1,550,286
収支差引額	2,068	15,921	28,650	3,057	4,241	3,210	4,654
実質単年度収支	-20,098	13,982	39,813	-32,563	1,208	-32,008	-34,383

※実質単年度収支：単年度の収支に、黒字要素（基金への積立額）を加え、赤字要素（基金の取崩し額）を差し引いた額。



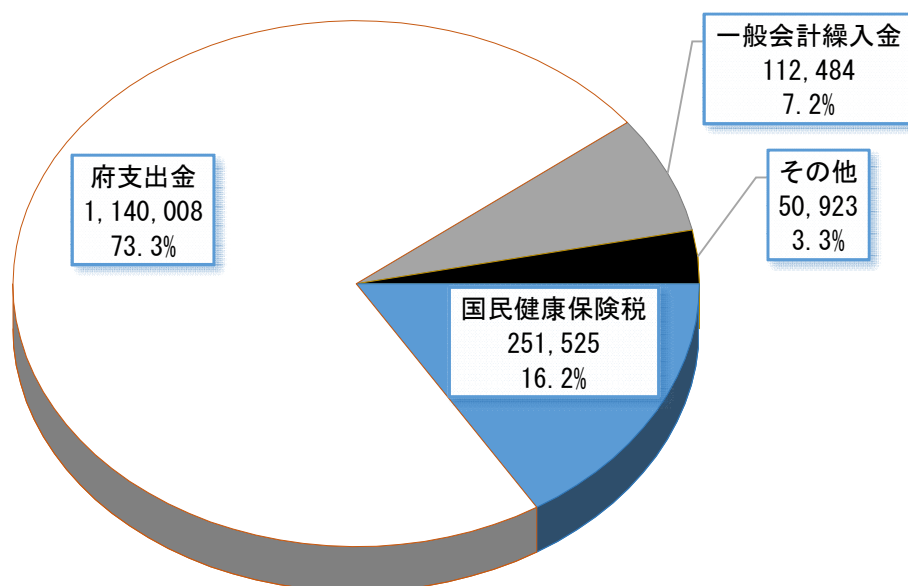
歳入の状況

(単位：千円)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
国民健康保険税	303,101	291,044	287,525	277,320	262,228	248,790	251,525
府支出金	1,357,279	1,356,750	1,364,568	1,350,049	1,367,911	1,244,100	1,140,008
一般会計繰入金	138,807	132,047	128,293	123,721	114,166	110,322	112,484
基金繰入金	0	0	0	7,000	0	31,000	36,000
前年度繰越金	22,336	2,068	15,921	28,650	3,057	4,241	3,210
国庫支出金	209	1,003	298	172	22	1,322	1,157
その他	5,048	4,454	9,730	8,164	1,755	3,038	10,556
合計	1,826,780	1,787,366	1,806,335	1,795,076	1,749,139	1,642,814	1,554,940

令和7
年度歳入内訳

(千円)



歳出の状況

(単位：千円)

	令元	令2	令3	令4	令5	令6	令7
総務費	17,628	17,338	16,647	11,083	9,771	12,384	12,429
保険給付費	1,308,630	1,298,573	1,301,717	1,298,477	1,299,975	1,177,644	1,070,363
国保事業費納付金	449,912	413,671	386,884	418,707	389,114	401,127	413,312
保健事業費	30,939	23,085	25,639	35,086	25,185	27,894	27,809
基金積立金	170	129	27,084	30	24	23	173
直診勘定繰出金	16,660	17,747	18,059	27,324	19,536	19,479	24,302
その他	772	903	1,655	1,312	1,293	1,051	1,897
合計	1,824,712	1,771,445	1,777,685	1,792,019	1,744,898	1,639,603	1,550,286

令和7年度歳出内訳

